

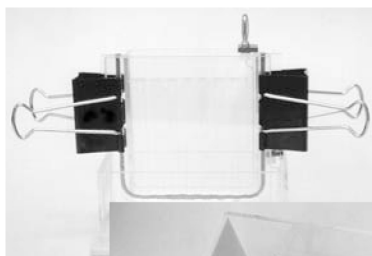
RFHR 2次元電気泳動システム

NA-1430

Radical-free and highly reducing method

特許取得済

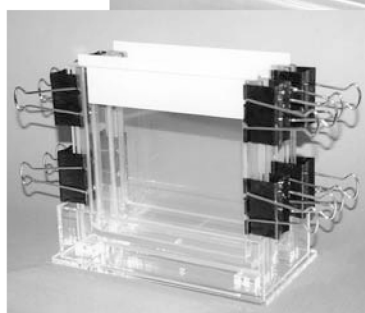
¥388,000



NA-1450



NA-1460



NA-1470

- 本法は、1次元、2次元とも等pH電気泳動で1次元目は、荷電によるmobilityの違いで分離するため、蛋白質の等電点の限界を持ちません。従って特に塩基性蛋白質の分離に優れております
- Cys-Cys架橋を還元剤と蛋白質を同時に電気泳動することにより阻止します
- リボソーム蛋白や塩基性蛋白の分離に最適な電気泳動法です
- 変性剤はSDSではなく尿素を用いるため、スポットからタンパク質を回収した後、質量分析装置等に迅速に用いることができます

システム内訳

NA-1450	0次元用電気泳動装置	1式
NA-1460	1次元用水平型電気泳動装置	1式
NA-1470	2次元用2連恒温式電気泳動装置	2式

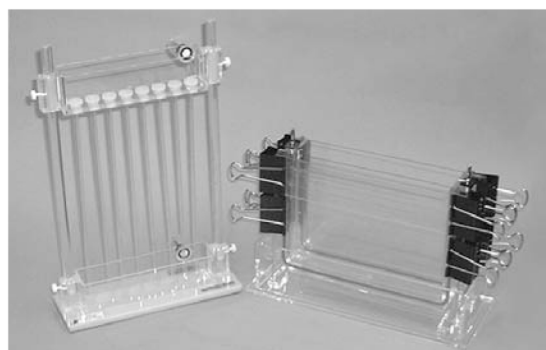
〈オプション〉

NA-1480	電気脱色装置	1式
3870	パワーホレスター 150V 2A	1台
3810	パワーホレスター 1000V 300mA	1台

アガロース2次元電気泳動システム

NA-1250

セット価格 ¥254,000



NA-1313C

NA-1200



3810 電源装置

- 1次元目にアガロースゲルを用いた2次元電気泳動法は、特に高分子側蛋白質の分離が可能です。
- シンプルな構造で使用しやすく価格も安価に設定いたしました。
- ポリアクリルアミドゲルと比較し、多量のサンプルを使用できるため、プレパラティブ2次元電気泳動に最適です。

システム内訳

NA-1313C	アガロース等電点ディスクゲル電気泳動装置	1台
NA-1200	恒温式2連スラブゲル電気泳動装置(アガロース2-D用)	1台
3810	パワーホレスター 1000V 300mA	1台

NA-1313C アガロース等電点ディスクゲル電気泳動装置

- アガロースゲルを使用した2次元電気泳動は、大量のサンプルを使用することができ、生体内の特に高分子側の蛋白質の解析を可能にしたものです。
- 泳動カラム(サイズ内径 3.4mm、外径 5mm、長さ 260mm)を8本同時に電気泳動可能です。
- アガロース2次元電気泳動の1次元目に最適です。

NA-1200 恒温式2連スラブゲル電気泳動装置(アガロース2-D用)

- 背板ガラスの採用で、1次元目のディスクゲルが処理しやすくなりました。
- ゲルの厚みが1.3mmですので、アガロース等電点電気泳動に最適です。
- シンプルな構造で安価な装置です。